



上のQRコードを読み取ると、
(公益社団法人)佐倉市シルバー
人材センターのホームページ
が開きます。

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター

事務局業務の紹介

日頃より、事務局の運営にご協力頂き誠にありがとうございます。
事務局の業務内容について紹介させていただきます。
事務局の仕事は大きく、経理と総務、そしてもう一つは皆様に密接
に関係する業務係に分かれております。



事務局長
新保 暉

経理は、会計処理・出納と会員皆様
への配分金の支払い等の業務を、

総務は、センターの庶務事項や会員
さんの入退会に関する業務並びに互
助会の業務を行っております。

業務係は、公共担当、企業担当、コー
ディネーター、植木担当、草取り・草刈
り担当、生活支援サービス担当、特殊
技能班担当、入力担当に区分されてい
ます。

公共担当は、市役所やその関連企業に係わ
る業務で、例えば、図書館や公民館の施設管理
への会員さんの斡旋、小規模公園の樹木剪定
や草刈りあるいは、フェンスやベンチの修理
等の管理業務を行います。

企業担当は、各企業への営業と受注した仕
事への会員さんの斡旋業務

コーディネーターは、就業先の開拓と会員
拡大並びに派遣先企業への会員さんの斡旋業
務を行います。

植木、草取り・草刈り担当は、お客様からの

受注と、その受注内容を植木、草取り・草刈り
班の班長さんへ発注依頼を行うと共に、会員
さんからの就業報告書の点検を、**生活支援
サービス担当**は、ワンコインサービスや、掃
除・買い物補助などの家事支援関係業務の受
注と会員さんへの斡旋、**特殊技能班担当**は、大
工・塗装仕事や軽易な電気・水回り関係仕事等
の受注並びに会員さんへの斡旋と、就業報告
書の点検を行っております。



上記業務のほか、筆耕・視障子・パソコン
刃物砥ぎの独自事業の受付業務も行ってお
ります。

入力担当は、各担当から提出された就業報
告書を、システムに入力し、お客様への請求
書の発行と、会員皆様への配分金の計算を致
します。

いずれにせよ、各担当は確実な受注と、会
員さんへのスムーズな連絡・斡旋、就業報告
書の迅速な処理を心掛けておりますので、
今後とも、ご支援、ご協力をお願い申し上げ
ます。



事務局臨時職員活動紹介

会員の皆さんはシルバー人材センター事務局でどのような仕事をしており、その担当者はどのような人たちだろうと思っていませんか？

今日は事務局の仕事とそれを担当する臨時職員の方を紹介します。事務局の仕事には、経理補助、総務補助、コーディネーター、公共、企業、植木、草刈り・草取り、生活支援、入力と9つの職群(グループ)がありますので、以下ご紹介します。

池田みどりさん

業務

- ・家事支援
- ・特別技能
- ・褥瘡子担当



池田みどりさん

お客様の窓口として、ご依頼に迅速に対応するのが仕事です。中でも家事支援に関しては、現場に向き、的確な判断をしてご要望にお応えします。又、特別技能が必要なご依頼は、専門職会員と連携を取り、仕事が完了した後までフォローします。お客様からお褒めの言葉を頂戴した時が一番仕事にやりがいを感じます。時々は、お叱りを頂くことがありますが、まず、「話し合っ

て解決すること」、「ご依頼は決して断らず、出来る方法を考えること」が持論です。

☺ 特技は、コミュニケーション能力で、話し合いで解決しストレスを溜めないようにされているそうです。『目標は売上増大!』とのこと。

山崎俊一さん

業務

- ・草刈り・草取り
- ・筆耕 担当



山崎俊一さん

市内美化の一翼を担っている草刈り・草取りと表彰状等を書く筆耕を担当しています。作業の流れとしては、お客様から作業を受注後、班長へ連絡し会員へ通知されます。安全やマナー等を考慮して、座学と実技の講習を行って

から就業してもらっています。今現在、草刈りは約50名、草取りは約90名が登録しています。最高齢で90歳の会員がおられます。草取りの注文は年々増加していますが、草刈り草取り共に受注は天候に左右される傾向にあります。草刈りは危険が伴うため、会員と共に、事故防止には一番神経を使うところ

です。☺ 趣味は海外旅行で、航空機には特別な思い入れがあり、何時間でもお話しできるそうです。飛行機がお好きな方、是非お声をかけてください。

古瀬俊洋さん

経理

- ・出納担当



振込や現金での入金管理が主な仕事です。経理分野で経験豊富なを買われて現職を2年半こなしていますが、一件一件細かなチェックが必要で、会員・経理・入力の三位一体の協力が重要です。とにかく一日中神経をすり減らしていますが、週三回の勤務では大変なストレスが溜まるので、一人カラオケで解消しています。

☺ 日々カウンターに向かい、黙々と仕事をこなしているお姿には、いつも男のロマンが漂っています。

山田重雄さん

業務 ・コーディネーター
・派遣担当

派遣業務全般を担当しています。具体的には、企業からの求人確保と会員へのお仕事紹介です。企業と就業条件等細かい契約内容を詰め、契約書作成・求人募集・候補会員の企業紹介、その後の就業管理・派遣会員の契約更新等多岐にわたります。現在、派遣先は20社、派遣会員50名を担当しています。毎月配布される会報の中に、求人情報がありますが、「派遣」の求人担当です。求人があっても、なかなか会員の就業まで至らないのが悩みです。今は、3月年度末を控え、企業と派遣会員の個別更新交渉の準備で多忙な毎日です。大変ストレスのある業務ですが、企業から就業会員へのお褒め言葉を頂戴した時は嬉しいかぎりです。

☺ 体を動かし働くと生活にリズムができます。『皆さん、元気に安全に丁寧に働きましょう!』とのことです。

山田俊一さん

業務 ・公共担当

山田さんは今の業務を担当して8カ月になります。主な業務は公園の管理と道路の草刈りの管理です。公園は大きなところはさくら庭園、中小の公園は46か所あり、公園と道路とも佐倉市から業務委託を受けて、年間スケジュールに基づいて、各公園の管理担当者に連絡して草刈り・芝刈り等を依頼しています。

☺ 市の委託業務は資料を厳密かつ詳細に作成する事が大変だそうです。趣味は登山で、月2~3回は関東周辺の山を登るとのことです。



佐藤明美さん 村井不二夫さん

業務 ・入力担当



佐藤明美さん

村井不二夫さん

入力チームの業務は毎月の就業報告を仕事別に入力し、発注者への配分金請求書作成及び会員への配分金明細書作成、管理レポートの作成等で、繁忙期(4月~12月)には、月初めの5日間で1500件もの入力作業があり、毎日、朝から夕方までフル活動しなければ

終わりません。
☺ そんな忙しい佐藤さんの健康維持法は毎回1時間掛けるウォーキングとストレッチングで、ストレス解消と健康維持を図っているそうです。

市田洋子さん

業務 ・植木担当

業務の内容は植木の剪定や伐採の仕事です。お客様から電話等で植木職の依頼を受けると、4地区の班長に取次ぎ、各班長から植木職の会員の方に依頼をします。また、中にはお客様が直接植木職の方に依頼されて、業務報告書が上ってくることもあります。



市田洋子さん

因みに植木職の会員は現在122名います。また、各植木職別に配分金の計算をしたり、班長会議や植木総会の資料を作成しています。
☺ 市田さんがわからない事があると、周囲の方が親切に教えてくれたりして、良い雰囲気の中で仕事ができる事に感謝しているとのこと。

今回の紙面ではご紹介できなかった、(業務)コーディネーターの山崎博己さん、企業担当の山田常夫さん・尾形和行さん、家事支援・特別技能・視障子担当の宮下明さん、草刈・草取り筆耕担当の壇谷茂さん、植木担当の伊藤昇さん、総務担当の田中豊さん・森岡博孝さんを含め、16名の臨時職員の方が、会員皆さんのために日々頑張っています。お体に気を付けて、これからもご活躍ください。

取材担当 / 広報委員 田端直樹・葛西正敏



「パソコン班」紹介

パソコン班班長 長谷川宏祐
パソコン班のメンバーは、現在、班員18名(男性15、女性3)平均年齢(70?代)で、現役時代にそれぞれ培った、ハード・ソフトの技術を市民の皆さまに提供しています。

ワード、エクセル、メールなどの使用方法や日頃のお悩みを解決、パソコン壊れたあすトラブル時の修理、機能向上、WiFiが使えないなど、お客様の要望に各人それぞれ得意な技術でお応えしています。訪宅、時間制限なしで、お客様の要望に沿ったサービス提供を心がけています。

班員はすべての技術に精通しているのではなく、お客様と一緒に「課題解決」をしています。自分にはないスキルの習得に喜びを感じ、次なるステップアップに励んでいます。

月2回の「パソコン・スマホなんでも相談会」は、お客様の「困ったあ」にじかに対応する厳しいものです。それが私たちのスキルアップの場、就業の場、新しいお客様確保の場です。ワークプラザでの開催から6年余、昨年からは津公民館でも開催し、広くお客様の「困ったあ」に対応し



ています。

パソコン班は、パソコンの技術ばかりでなく、スマホ・タブレットの取扱い、アプリの使い方など生活に密着したサービスの提供に心がけています。

その技術で、ドコモショップでの「スマホ取り扱い指導・説明要員」、地域通信事業者catv296の取り扱う「格安スマホの初期設定」を行うなど、技術提供の機会・場も増えています。

また、週1回の「自主研修会」を実施し、日々革新する通信技術・製品技術の習得に励んでいます。お客様対応でできなかったことをみんなで検証し、各人のサービスマン提供技術力アップ、新技術情報共有、新しいメンバーへの就業支援など「ワンチーム」で頑張っています。

お客様と一緒に「課題解決」を糧に、感動と達成感を享受しています。

シルバー会員の皆さん!パソコン・スマホに関するお悩み、他、こんなことどうなの?なんでも:まずはお声掛けください。もともとパソコン班を活用してください。

お役に立てるよう頑張っていきます。

取材付記・伺った当日は、ウインドウズ7から10にする自主研修会。体験を披露しての検討、旧型パソコンによる検証とスキルアップに余念がない様子。ウインドウズ10へのアップグレードをお考えの方は、パソコン班に相談してみたいかがでしょうか。

取材担当
広報委員長 長田 成兒

パソコン班の様子はスマホでご覧ください



【動画】

手工芸活動紹介

(佐倉地区)

センター試験が行われた、みぞれ降る寒い土曜日に、取材班は、ワークプラザ二階で作業している手工芸同好会(佐倉地区)の皆さんから取材しました。悪天候にもめげず、10名中8名の会員が、お財布作りや編み物に熱心に取り組んでいました。当初、「手工芸」をたしなむ会員は「女性部」として、職群班「手工芸」で活動し、その歴史は28年となりますが、4年前に、職群班から同好会に移りました。



現在は、会場の広さと地域性、会員の利便性などから、本誌9月号の「活躍する女性会員」の中で紹介された手工芸同好会(志津地区・なごみの会)と手工芸同好会(佐倉地区)の二つが、それぞれ独立して活動しています。以前は根郷地区や白井地区にもありましたが、この2カ所に集約されたそうです。

それぞれが自分の作りたいものを作り、教えたり、教わったり、時には全員で新作に挑戦し、頭の体操で作り方を探り、探り、探り、完成したときは大喜び、誰もが自分の作が一番と比べ合い、楽しい時を過ごしています。

興味のある方は、毎月第2と第4土曜日(変更もありますが)、ワークプラザの二階で開いていますので、一度遊びに来てください。お申し込みやお問い合わせは、事務局までお願いいたします。

手工芸同好会(佐倉地区)の様子はスマホでご覧ください



【動画】

取材担当
広報副委員長 岩淵 功



在籍二十六年、尾崎ふさ江様の善意に感謝!

会長 田中 千俊

当センターで最高年齢会員の一人である尾崎ふさ江様(92才)が昨年センターに来訪された際、在籍36年を迎えるに当たり、長年の会員生活への感謝として金一封をご寄付されました。

尾崎様のご意向に沿うようにその使い方を模索した結果、すでに90才を迎えられた会員3名の方にお祝いの記念品を贈ることに使わせて頂くことに致しました。改めて尾崎様の善意に深く感謝申し上げます。

人生100年時代を迎え、これからさらに長寿の会員が増える事を祈念し、来年度からは卒寿・白寿を迎える方のお祝いにつきましても、理事会等で検討して頂きたいと考えています。